

子どもの発達シンポジウム

聖徳大学児童学研究所では「子どもの発達」を各専門分野の先生と共に研究し、毎年一回シンポジウムでその成果を発表します。昨年は、幼児期の脳高次機能の発達をテーマに行いました。今回は、シリーズ第3弾として、学童期の発達をテーマに開催いたします。

第3回シンポジウムは、

「子どもから大人へ

—子どもはいつから大人の世界に興味を持つか—

のテーマで下記の通り開催いたします。

日時・平成21年2月28日(土) 13:00～17:00(予定)

会場・聖徳大学 川並香順記念講堂

(JR常磐線、JR乗り入れ地下鉄千代田線、新京成線「松戸駅」下車、東口徒歩5分)

基調講演

「子どものものの見方・考え方」

◇ 次山信男氏
東京学芸大学名誉教授

シンポジウム講演

1.「栄養士の見た子どもの成長と食育」

◇ 中尾美美子
聖徳大学人文学部人間栄養学科教授

2.「子どもの心の発達と見守る目」

◇ 相良順子
聖徳大学児童学部児童学科教授

3.「学校医の見た子どもの変化と成長」

◇ 松本祐二氏
松本小児科医院院長
島根県性教育連絡協議会会長



*入場無料です。参加ご希望の方はあらかじめ、往復はがきまたはE-mailでお早めにお申し込み下さい。お申込み確認後受講票をお送りいたします。会場の関係で定員になり次第受付を締め切らせていただきます。

●申込先

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550

聖徳大学児童学研究所(知財戦略課)

電話: 047-365-1111 (大代)

ホームページ <http://www.seitoku.jp/>

E-mail: jjdouken@seitoku.ac.jp

JR常磐線・JR乗り入れ地下鉄
千代田線・新京成線「松戸」駅
下車東口徒歩5分

※公共交通機関をご利用いただき、
お車のご来校はご遠慮ください。

